

Seasonal News Pomp and Classics!

季報 ポンプ&クラシックス!



一般社団法人日本クラシック音楽事業協会

141-0022 東京都品川区東五反田5-24-9 五反田パークサイドビル5F

2023年2月28日発行 第39号 (季刊・毎年2、5、8、11月発行) 発行人: 入山功一 編集人: 中村聡武

CLASSIC

TEL 03-5488-6777 FAX 03-5488-6779 E-mail info@classic.or.jp https://www.classic.or.jp/

本紙タイトルの「ポンプ&クラシックス Pomp and Classics」とは、英国の作曲家エドワード・エルガーの名曲「威風堂々 (Pomp and Circumstance)」のタイトルを転用し、華やかにクラシック音楽を盛り上げていきたいとの想いから付けられました。

INDEX

P.1 新年のご挨拶／クラシック・キャラバン2023終了／会員研修会

P.2 Activities

P.3 What's New

P.4 会員一覧／リレーエッセイ



©堀田力丸

桜の季節が巡り来しました。開花を待ち侘びる蕾の花色が、昨年よりも鮮やかに映るのは私だけでしょうか。クラシック音楽界を翻弄したコロナ禍も、ようやく落ち着きを見せつつあります。現在、協会事務局はラブー解禁、マスク着用自己判断、政府要請に依拠するガイドライン撤廃、新たな業界ルールの策定と、日常を取り戻すための施策に奔走しております。一昨年から文化庁の補助を得て取り組んでいるクラシック・キャラバンも継続する準備を進めています。すべて会員各社の多大なるご協力の賜物です。あらためて、協会活動へのご尽力を心より感謝申し上げます。思えば、この3年は、政府、関係省庁との折衝、国会議員との意見交換、科学的検証、ガイドライン策定、クラシック・キャラバン実施など、目まぐるしい日々でした。しかし、多くの実りもありました。一言で申し上げれば、「一体感」または「連帯感」と表現出来るものです。それは協会内に留まりません。お客様、演奏家、演奏団体、ホールとの間に、同じ船に乗っているという意識が芽生えたのです。そして、今や私たちはともに乗り越えようとしています。その過程において、当協会は常に先

頭を走り、クラシック音楽界に大きく貢献しました。当協会がクラシック音楽界を先導した、その事実を私は誇りに思います。当協会と関係省庁との間に緊密な信頼関係を築くことが出来たのも、コロナ禍の副産物の一つです。

さて、コロナの話はこれで終わりです。否、最後にしたいと願っています。私たちは、先を見据え、目の前にある懸案に着手しなくてはなりません。手を携えてコロナ禍を乗り越えた絆を礎に、一步ずつ先に進んでいきましょう。聴衆拡大やマーケティングは変わらぬ大テーマですし、経費の高騰、人材確保など、私たちには課題が山積しています。新たな普及のための企画も具体化させるべく準備しています。

当協会のさらなる進化のため、会員各社の協会活動への一層のご協力を心からお願い致します。

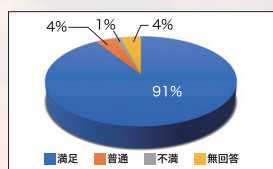
一般社団法人日本クラシック音楽事業協会 会長 入山 功一

クラシック・キャラバン2022 好評のうちに終了

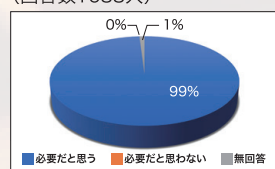
当会主催、文化庁「統括団体によるアートキャラバン事業」助成により全国で開催したクラシック・キャラバン2022は、9月18日の愛知・静岡公演から12月22日の岡山公演まで、全21公演が無事に完了いたしました。公演には250名以上の演奏家が参加し、来場者は延べ11979人となりました。

お客様より「初めてこういった場に来ましたが、本物の音楽を体感することができてとても良かった。いたるところで鳥肌が立ってゾクゾクしてすごかったです。」「若手の演奏者が瑞々しく音を奏でている姿がとても良かったです。ベテランの演奏は特に素晴らしいかったです!」「地方でこそ最高の演奏者をお願いしたい。」等の声をいただきました。

来場者アンケート
「今日のコンサートについて」
(回答数1688人)



出演者アンケート
「コロナ禍により減少した演奏機会創出の
取組みは今後必要か」
(回答数1688人)



会員研修会「あと半年!インボイス制度について学ぶ Part2」

令和5年10月1日より消費税の仕入税額控除の方式が「適格請求書保存方式」になり、いわゆるインボイス制度が導入されます。音楽事業者はもとより、音楽家や舞台スタッフ等の個人事業者にも同様の対応が求められます。今回は、制度概要の振り返りと非居住者や外国人に関する部分の解説を中心に、音楽業界に特化した形で専門家の詳しい解説を伺います。(会員のみの参加可能です)

3月17日(金) 13:00~15:00

オフィスサークルN五反田 地下1階 セミナー室(大)

ゲスト: 杉井 俊文

(税理士/ソーシャルグッド会計事務所/立教大学大学院 社会デザイン研究所 研究員/一般社団法人社会デザイン・ビジネスラボ 監事)

費用: 無料

現地参加⇒【先着30名 要事前申込み、1会員につき1名まで】

Zoom参加⇒【申込締切 3月10日(金) (人数制限なし。1会員につき複数名可)】

お申込はこちらから⇒

(会員限定)



Activities

- 11月2日 クラシック・キャラバン2022
広島公演本番(於:広島文化学園HBGホール)
- 11月9日 医療機関・保健所からの証明書等の取得に対する配慮について、会員へ周知
- 11月15日 オミクロン株対応ワクチンの接種促進のための更なる取組推進について、会員へ周知
- 11月21日～22日 [協会受託事業]公共ホール音楽活性化事業アーティスト実地研修(愛知県幸田町)
- 11月25日 クラシック・キャラバン2022
石川公演本番(於:石川県立音楽堂)
- 12月1日～2日 クラシック・キャラバン2022
京都公演本番(於:京都コンサートホール アンサンブルホールムラタ)
- 12月2日 11月25日の基本的対処方針一部変更に基づくイベント開催制限に係る留意事項等について、会員へ周知
- 12月5日 クラシック・キャラバン2022
長野公演本番(於:長野市芸術館)
- 12月8日 クラシック・キャラバン2022
福岡公演本番(於:福岡シンフォニーホールアクロス福岡)
- 12月8日 年末年始期間中に帰省される方への検査受検の呼びかけについて、会員へ周知
- 12月9日 クラシック・キャラバン2022
王子ホール公演本番(於:王子ホール)
- 12月13日 クラシック・キャラバン2022
香川公演本番(於:レグザムホール(香川県県民ホール)小ホール)
- 12月14日 令和4年度文化庁長官表彰 表彰式
既報の通り中山欽吾元副会長が受賞しました。
- 12月15日 クラシック・キャラバン2022
高知公演本番(於:高知県立県民文化ホール グリーンホール)
- 12月19日 クラシック・キャラバン2023 第1回運営委員会
- 12月22日 クラシック・キャラバン2022
岡山公演本番(於:倉敷市芸文館)
- 12月31日 [協会受託事業]年末ジャンボ宝くじ抽せん会&年末特別コンサート(於:東京オペラシティ コンサートホール)
- 1月12日 令和4年度第3回定例理事会、執行役員会
理事会では新型コロナに関する各種対応策の報告、文化庁アートキャラバン事業の終了報告、役員選任委員会設置に関する審議、ガイドブック発刊に向けた審議等を行いました。
- 1月17日 クラシック・キャラバン2023 第2回運営委員会
- 1月23日～24日 [協会受託事業]公共ホール音楽活性化事業登録アーティスト実地研修(福島県いわき市)
- 1月24日 第1回役員選任委員会

●宝くじドリーム館

ランチタイム(トワイライト)・クラシック・コンサート

東京と大阪にある宝くじドリーム館にてほぼ毎月1度行われる、1時間の無料コンサートの企画制作を協会にて行っています。新型コロナ感染拡大防止・ソーシャルディスタンス確保のため、当日くじ引き抽せんで当せんされたお客さまのみにご観覧いただきました(東京は60名、大阪は40名限定)。お客さまには入館の際、マスク着用・手指の消毒・検温をお願いする他、客席・舞台等において様々な感染拡大防止策を講じた上で開催いたしました。



11月16日 東京

出演:
荒川 洋/フルート(コンサートイマジン所属)
松尾 俊介/クラシック・ギター(ミリオンコンサート協会所属)



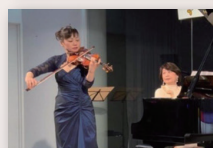
11月17日 大阪

出演:
奈良 希愛/ピアノ(ミリオンコンサート協会所属)
中鉢 聡/テノール(日本オペラ振興会所属)



12月21日 東京

出演:
糸賀 修平/テノール(二期会21所属)
吉川 健一/バリトン(二期会21所属)
石野 真穂/ピアノ



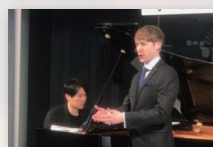
12月22日 大阪

出演:
磯 絵里子/ヴァイオリン(1002所属)
田村 緑/ピアノ(ティムズム所属)



1月18日 東京

出演:
新居 由佳梨/ピアノ(プロ アルテ ムジケ所属)
神谷 未穂/ヴァイオリン(ミリオンコンサート協会所属)



1月19日 大阪

出演:
ヴィタリ・ユシュマノフ/バリトン(Miyazawa&Co. 所属)
實川 風/ピアノ(Miyazawa&Co. 所属)

※2月以降については次号で報告いたします

チラシクラシック
CHIRASHI CLASSIC



クラシック公演情報と
チラシが無料アプリで

チラシ画像保存
地域・日付・ジャンル検索
公演情報&チケット購入
公演ご掲載も無料、簡単!

チラシクラシック



お問合せは当会まで

What's New

会員情報

【人事】

賛助会員 株式会社東京国際フォーラム
代表取締役社長 中嶋正宏
常務取締役 岡安雅人

*敬称略。上記は協会事務局へお知らせいただいた件だけを掲載しております。

今後の活動予定

●3月17日(金) 令和4年度第1回会員研修会「あと半年!インボイス制度について学ぶ Part2」

13:00~15:00 オフィスサークルN五反田 地下1階 セミナー室(大)

ゲスト: 杉井 俊文

(税理士/ソーシャルグッド会計事務所/立教大学大学院 社会デザイン研究所 研究員/一般社団法人社会デザイン・ビジネスラボ 監事)

費用: 無料

対象: 会員限定

現地参加⇒【先着30名 要事前申込み、1会員につき1名まで】

Zoom参加⇒【申込締切 3月10日(金) (人数制限なし。1会員につき複数名可)】

お申込はこちらから⇒
(会員限定)



**令和5年10月から
消費税インボイス制度が始まります。**

**消費税
インボイス
制度**
**登録を予定されている事業者の方へ
登録申請はお早めに!**

※制度開始時にインボイス発行事業者となるためには、原則として、令和5年3月31日までに登録申請を行う必要があります。

**登録申請手続は、
かんたん・便利♪**
e-Tax
をご利用ください!!



- ✓「e-Taxソフト(WEB版)」をご利用いただくと、質問に回答していくことで申請が可能です。
- ✓e-Taxで申請した場合、電子データで登録通知の受領が可能です。
- ✓個人事業者の方はスマートフォンからでもe-Taxで申請できます。
※e-Taxのご利用には事前にマイナンバーカードの取得が必要です。

説明会を開催中

税務署での説明会やオンラインでの説明会をご案内しております。



制度について詳しく知りたい方は、国税庁ホームページ(<https://www.nta.go.jp>)の「インボイス制度特設サイト」をご覧ください。



特設サイトへ
特設サイトでは

- ① 制度の解説動画
- ② AIを活用したチャットボット
- ③ 軽減・インボイスコールセンター

などをご案内しております

●3月30日(木) 令和4年度第4回定例理事会、統括執行役員会

●3月下旬 コロナ禍からの回復調査

2020年度より継続実施している「クラシック音楽公演に関する新型コロナウィルス感染症からの回復調査」を今年3月頃行う予定です。統括団体としてクラシック音楽の公演総数や観客動員数、売上規模等を明らかにすることで、業界の基盤と信頼を固め、クラシック音楽の社会的な認知度向上と、我々の業界の活動や役割の明確化を目指して実施いたします。会員のご協力をお願いいたします。

●宝くじドリーム館

ランチタイム/トワイライト・クラシック・コンサート

3月以降は次の予定です。

■3月15日 東京

齊藤一也/ピアノ(東京コンサーツ所属)

新崎誠実/ピアノ(ノジリスタジオ所属)

實川風/ピアノ(Miyazawa&Co.所属)

■3月16日 大阪

中川賢一/ピアノ(アーティフィニティ所属)

田村緑/ピアノ(ティムズム所属)

新居由佳梨/ピアノ(プロ アルテ ムジケ所属)

スペシャルゲスト 久元祐子/ピアノ(プロ アルテ ムジケ所属)

■4月19日 東京

高橋ドレミ/ピアノ(Miyazawa&Co.所属)

■4月20日 大阪

大森智子/ソプラノ(日本オペラ振興会所属)

早稲田桜子/ヴァイオリン(プレルーディオ所属)

田村緑/ピアノ(ティムズム所属)

■5月17日 東京

岩崎洵奈/ピアノ(コンサートイマジン所属)

ヴィタリ・ユシュマノフ/バリトン(Miyazawa&Co.所属)

■5月18日 大阪

永井由比/フルート(MIO音楽事務所所属)

中川賢一/ピアノ(アーティフィニティ所属)

■6月21日 東京

神谷未穂/ヴァイオリン(ミリオンコンサート協会所属)

金子三勇士/ピアノ(ジャパン・アーツ所属)

■6月22日 大阪

松本蘭/ヴァイオリン(エグゼクインターナショナル所属)

濱崎由紀/クラリネット(ミリオンコンサート協会所属)

新居由佳梨/ピアノ(プロ アルテ ムジケ所属)

※7月以降も開催予定です

広告募集中

発行部数: 600部

配布対象: 協会会員・関係団体・官公庁等

年4回発行(2月、5月、8月、11月予定)

料金: 1枠(天地58mm×左右92mm) 1万円(消費税別)

お問い合わせ: 一般社団法人日本クラシック音楽事業協会

TEL. 03-5488-6777

E-mail. info@classic.or.jp

「クラシック音楽事業ガイド2023-2024」

広告募集

協会活動や会員の事業紹介等、音楽事業に携わる方々必携のガイドブック!

●発行部数 1,500部 (A5判)

●発行日 2023年6月30日(予定)

●1頁広告 50,000円(消費税別・サイズ天地175mm×左右120mm)

1/2頁 30,000円(消費税別・サイズ天地85mm×左右120mm)

●お申込 2023年3月末までに事務局へ(データ締切は4月末)
03-5488-6777 / info@classic.or.jp

一般社団法人日本クラシック音楽事業協会は、75年の歴史を誇る日本で唯一のクラシック音楽に関わるマネジメント、ホール、演奏・創造・教育団体、メディア等を網羅した内閣府認可の事業者団体です。潤いのある豊かな社会を目指してクラシック音楽に係わる関係者が一同に集い、クラシック音楽の普及事業と音楽文化の発展に向けた様々な活動を会員と手を携えて展開しています。

クラシック音楽の普及事業

クラシック音楽の普及に向けてスマートフォンを活用したコンサート情報アプリ「クラシクラシック」の運営等の普及事業を開催する他、人材育成として研修会やシンポジウム等も定期的に開催しています。

音楽文化の発展の為の事業

音楽文化の発展に向けたマーケティングリサーチ等の調査・研究、クラシック音楽事業ガイドの発刊等の情報提供、アジアや欧米の国際機関団体との交流の他に、全国のホールと連携したアウトリーチ事業や、公的機関等の文化催事等も積極的に展開しています。

正 会 員 〈令和5年2月24日現在〉

(株)朝日ビルディング・浜離宮朝日ホール
(株)アスペン
(株)アーティフィニティ
(株)アートクリエイション
(株)AMATI
(株)Eアーツカンパニー
(株)1002
エイベックス・クラシックス・インターナショナル(株)
(株)NHKプロモーション
(株)王子ホール
(有)大阪アーティスト協会
(株)大阪アートエージェンシー
(株)オフィス・フォルテ
(公社)関西二期会
(有)クラシック名古屋
(株)クリスタル・アーツ
Kトレーディング(株)
コンサートイマジ

(株)ザ・シンフォニーホール
(株)ザ・スタッフ
(株)CBCテレビ 事業局事業部
(株)シド音楽企画
(公財)ジェスク音楽文化振興会
(株)ジャパン・アーツ
新演コンサート / (株)カモシタピアノ
住友生命いずみホール
(一社)全日本ピアノ指導者協会
(株)テンポアリス
(株)東急文化村
(公財)東京オペラシティ文化財団
(株)東京コンサート
(株)トッパンホール
伝統芸能(株)ナカツボ・アーツ
(株)二期会21
(株)日本アーティスト
(公財)日本オペラ振興会

日本コロムビア(株)アーティスト事業部コロムビアインターナショナルビジネスユニット
(株)ノジスタジオ
ハーモニージャパン(株)
Hakuju Hall
(株)パシフィック・コンサート・マネジメント
(一社)プラムスホール協会
(株)プレリューディオ
(株)プロ アルテ ムジケ
(株)ミツマ・ミュージックプロダクツ
Miyazawa & Co.
(株)ミリオンコンサート協会
(一財)民主音楽協会
(株)ラプトサウンド

賛 助 会 員 〈令和5年2月24日現在〉

あいおいニッセイ同和損保・フェニックスホール
朝日放送テレビ(株) イベント事業部
(株)イーラス
(公社)大阪交響楽団
(一財)小野文化財団
(株)音楽之友社
(特非)関西芸術振興会・関西歌劇団
(株)光臨社
コジマ・コンサートマネジメント
(公財)サントリー芸術財団 サントリーホール
(学)尚美学園
昭和音楽大学
(株)シンファート

スタインウェイ・ジャパン(株)
(有)ソナール・アートオフィス
(公財)ソニー音楽財団
第一生命ホール
(株)中京テレビクリエイション
(株)TBSテレビ
(株)デザイン・グリッド
(株)テレビ朝日 ビジネスプロデュース局
(株)テレビ東京 ビジネス開発局 イベント事業部
(株)テレビマンユニオン 音楽事業部
東海テレビ(株)
(株)東京国際フォーラム
(公財)東京都歴史文化財団 東京芸術劇場

東京労音
東武トップツアーズ(株) 関西支社
ナカダ音楽事務所
日本経済新聞社文化事業局
(公財)日本室内楽振興財団
びあ(株)
兵庫県立芸術文化センター
(公財)びわ湖芸術文化財団 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール
フェスティバルホール
(株)ぶらあぼホールディングス
毎日新聞社事業本部企画・文化事業部
(株)毎日放送事業局
三重県文化会館

三井住友海上しらかわホール
ミュージウエスト(株)
宗次ホール
ヤマハ(株)
(公財)横浜芸術文化振興財団(横浜みなとみらいホール)
(公財)ローム ミュージック ファンデーション
ワキタコルディアホール

Relay Essay コロナ禍3年間における東京オペラシティの足跡



後藤 二郎

(一社)日本クラシック音楽事業協会
理事
(公財)東京オペラシティ文化財団
常務理事・事務局長
コンサートホール支配人

コロナ禍はコンサートホールに大変な試練を与えました。この3年間、弊財団は芸術文化の振興という使命を至上命題とし、感染対策に最大限留意しながら公演の継続実施に手探りで取組んで参りました。

クラ協会員各社にも公演再開に向けたガイドライン作りや、キャパバン事業等を通じて業界の固い絆が形成されたと感じます。国・地方自治体から様々な支援策を引出せたのも大きな成果です。

コロナはいまだ収束せず予断は許しませんが、私たちは今回の取組を貴重な財産とし、クラシック音楽の更なる振興に取り組む決意を新たにしています。

ここで3年間の東京オペラシティコンサートホール(以下TOC)の足跡を振り返ってみたいと思います。

- 2020年コロナ禍が始まりコンサートが完全に休止へ
2/26 安倍首相によるイベント自粛要請
4/7～5/25 第一回目「緊急事態宣言」発出
【TOCの動き】
・2/29から公演の中止・延期が始まる
・3/25上原彩子ピアノリサイタルの実施を最後に以後6/21まで完全休館
- 「検証実験」によるガイドラインの策定と感染対策の緩和への取組
6/11「クラシック音楽公演運営協議会」が「感染防止対策ガイドライン」を策定・発出。
「客席使用定員の50%」で公演再開
7/11～13 クラシックコンサートの特性を踏まえた実効的な感染対策(不要な制限の緩和)を目指し、長野県で実証実験
9/18「ガイドライン改訂」実験結果を受け政府に制限緩和を要請した結果、マスク着用、声を出さないこと等を条件に客席使用率100%に緩和
【TOC】
・協会ガイドラインをもとに当ホール「ガイドライン」策定・公表
・6/22厳格な感染対策のもと公演再開(東フィル定期)
(検温機器やマスク、消毒液、アクリル板等の入手に苦労)。
・9月ガイドライン改訂を受け弊ホールの基準も改訂。客席使用率100%に緩和

- 2021年 次々登場する変異株と感染拡大の波状攻撃
1/8～3/21 一都三県に緊急事態宣言再発出(二回目)
再び50%入場制限に逆戻り。終演時間は午後8時まで
4/25～6/20 第三回目の緊急事態宣言発出 5月は無観客に逆戻り
7/12～9/30 第四回目の緊急事態宣言発出 (使用率50%)
【TOC】
・1月緊急事態宣言発出により武漢徹作曲賞審査員アデス氏が直前に入国不可に(以後3年間配信によって実施)。
- 海外演奏家入国緩和への取組
クラ協事務局の粘り強い取組の結果、徐々に入国緩和を勝ち取る。21年からはソロコンサートを中心に海外招聘公演が復活。オーケストラの招聘公演は水際対策が本格的に解除される22年に再開。
【TOC】
・20年は海外招聘全主催公演中止
・21年、オーケストラ、室内アンサンブル公演は全て中止。イザベル・ファウストによるソロコンサート実現(コロナ禍以降の初海外演奏家公演)
・22年 ケルン・ギュルトツェニ管等の来日公演が実現

- 現状
昨年10月にガイドラインは大幅改定。マスクの義務化が解除。
クラシックコンサート=極上の時間を皆様に安心してお届けするため、大勢の人が場を共有するという原点を丁寧にご理解をいただきながら、会員の皆様の御力添えを頂戴し取組んで参りたいと思います。
これからも東京オペラシティコンサートホールをどうかよろしく御願いいたします。

今回のエッセイはクラシック名古屋 代表取締役 岩崎幸弘様です。

プロフィール

2010年から日生劇場で企画制作部長等を歴任。2018年から現職

(公財)東京オペラシティ文化財団 東京都新宿区西新宿3-20-2 <https://www.operacity.jp/>

東京オペラシティコンサートホール:タケミツメモリアルは、1997年オープンしたコンサート専用ホールです。音響的に最もよいとされているシューボックスタイプで、高い天井には大胆な変形ピラミッド型を採用し、内装には振動体・共振体として優れている「天然木」を使用。ホール自身が、分離よく明瞭に響き、引き締まった低音とメロデーのある音を持つ巨大な楽器となります。天窓から溢れる自然光とともに、温かく心落ちる空間を提供いたします。